

単元名 音のスケッチ(2)

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 身の回りの様々な音の特徴に，それらの生み出す面白さなどに関わらせて気付くことができる
 (2) 音の高さや長さなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え，それぞれの特徴をとらえて聴くことができる。
 (3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

02070202_001

【教材名】どんな音がきこえるかな（器楽 音楽づくり）

(P. 32～P. 33)

【準備等】効果音CD，画用紙，色鉛筆 など

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|---|--|
| <p>1～2 学校内や学校のまわりで音が聞こえそうな場所を考え聞こえてくる音を発表する。 ○教科書の絵を見ながら聞こえてくる音を発表する。 ★どんな 音が きこえるかな</p> <p>○学校内や学校のまわりで聞こえそうな場所を考える。</p> <p>○実際にその場所に行き，音探しをする。</p> <p>○見つけた音を言葉や絵で表現する。</p> <p>○発表する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の挿絵から聞こえてくる音を発表させる。 ・挿絵にない場面の音についても自由に発表させる。 ・「まなびリンク」の音声を活用してもよい。 ・4～5人のグループで話し合い，発表させる <p>【評】身の回りの音を探したり聴いたりする活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに実際にその場所に行き，見つけた音をスケッチさせる。 ・教科書P. 33にメモさせる。教科書の例を参考に，音の繰り返しや長さ，強弱に着目し，できるだけ詳しく書かせるとよい。 ・児童だけで活動させる場合は，安全に十分注意させる。 ・デジカメの動画機能などを使い，録音しておくと，教室に帰ってから振り返ることができる。 <p>【共通事項】音色</p> <p>【評】身の回りの様々な音の特徴と，それらの生み出す面白さなどに関わらせて音探しをする活動を通して「知識」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見つけた音を，画用紙などに表させる。発展学習として紙芝居のようにストーリーをもたせてもよい。 <p>【評】音の高さや長さなどを聴き取り，それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考えながら音を言葉や絵で表現する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに見つけた音を発表させる。 ・友達の見つけた音のよさについて話し合わせる。 |

【 備 考 】